

(案)

資料4

川 介 審 発 第 号
令 和 3 年 月 日

川越市長 川合善明 様

川越市介護保険事業計画等審議会
会長 齊藤 正身

川越市高齢者保健福祉計画・第8期川越市介護保険事業計画について（答申）

平成30年5月21日付け川包発第63号をもって諮問のありました、標記計画の策定に関する事項につきまして、下記のとおり答申いたします。

記

川越市高齢者保健福祉計画・第8期川越市介護保険事業計画の策定に関し、本審議会にて慎重に審議を重ねた結果、別添の川越市高齢者保健福祉計画・第8期川越市介護保険事業計画（原案）につきまして、適当であると判断します。

今後、高齢化が一層進む中、高齢者数がピークを迎える令和22年（2040年）を見据え、地域共生社会の実現に向けて、持続可能な介護保険制度を維持しながら、高齢者保健福祉施策を総合的に推進することが求められています。

貴職におかれましては、本計画の基本理念である「豊かな歴史・文化にはぐくまれながら、一人ひとりにふさわしく、いきいきと充実した生活を送れるまちの実現」に向けて、基本方針に掲げたとおり、住み慣れた地域で ^{けんこう} 健康で 見守り・支え合うまちの実現をめざし、5つの施策の柱と+1（プラスワン）の推進に積極的に取り組まれるよう要望します。

また、策定後は各委員の意見を尊重しながら進行管理に努め、社会情勢や高齢者を取り巻く環境の変化にも柔軟に対応しながら、計画内容を着実に達成されるよう併せて要望します。